

こんにちは！お元気ですか。

マツサカエンジニアリングニュース 12 号を送ります！お楽しみください！

（※お電話頂いた時は・・・お電話有難うございます。

メック（英文名：Matsusaka Engineering Co.,Ltd の頭文字で MEC）です！と応答しますので宜しくお願いします）

—★ News Topics★—

- | | |
|----------------|---------------------------------|
| [1. MEC 製品紹介] | 近日発売！ 新型海水延命ポンプ |
| [2. MEC 海外情報] | 海外市場 BOLIVIA とは・・・ |
| [3. MEC メンテ動画] | インペラーの外し方 |
| [4. MEC 技術部発信] | QP ポンプ部品の豆知識！？ |
| [5. MEC 社員活動] | ISO9001（品質マネジメントシステム 2015 年版）活動 |
| [6. MEC 海外出張] | 中国 丹東（タントン）出張に行ってきました！ |
-

☆☆—————★☆☆

TOP NEWS 当社おすすめ商品・イチ押し商品をピックアップ

—————☆☆

◆COMING SOON！ 防錆仕様ガソリンエンジン搭載"海水延命ポンプ"◆

弊社では、5 年ほど前から「海水延命ポンプシリーズ」として、ヤンマーディーゼルエンジンを搭載したポンプを販売しております。

国内外でご使用いただき、国内ですと「定置網や漁船の洗浄」「モズクの採集」など。色々な用途で活躍しております！

今年の 5 月配信 MEC ニュースでも紹介しましたが、今回改めまして『防錆仕様 HONDA ガソリンエンジン搭載海水延命ポンプ』を皆さんへご紹介させていただきます。

皆さんの地域で、エンジンポンプを使って海水・塩水を扱っている方、いらっしゃいませんか！雨風でエンジンが錆びて気になる方、いらっしゃいませんか！

なんと！！こちらの商品、エンジンに防錆処置が施してあるんですよ！

（ポンプ側は従来よりも簡易的な防錆処置の為、価格は経済的！）

カタログはこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2019/08/WDSHG1902.pdf>

また、よりポンプ側にも防錆処置を施したいというお客様にはディーゼルエンジン搭載海水仕様ポンプ同様の防錆処置を施した特別仕様ポンプを提供する事も可能です！
ご希望の方は、営業担当までお問合わせ下さい。

☆☆—————☆☆

海外情報： ボリビアとは・・・！？

—————☆☆

MEC メルマガ購読者の皆様は既にご存知かと思いますが、弊社は海外 30 カ国以上に製品を輸出しております。

北～南、果ては日本の裏側の中南米まで様々な国に代理店が存在します。

今回はその中南米、南アメリカ大陸のほぼ中央部に位置する”ボリビア”についてご紹介致します！

このボリビア、国土面積は約 110 万平方 km、日本の約 3 倍もの広さですが、かたや人口は 1,000 万人強と、日本の 1.2 億人と比べ 10 分の 1 程度しかありません。

農業・鉱業を中心とする一次産業への依存度が高く、世界の中でも”貧困国”のひとつに数えられていますが、2016 年までの 10 年間で一人あたり GDP が約 3 倍と一方では急成長を遂げています。

《ボリビア+代理店の写真を少し紹介》 ↓

http://www.qp-pump.com/qp_promo/company_photo/19.shtml

さて、このボリビアにある弊社代理店の取扱モデルは 90%以上が”高圧タイプ”で、近年台数も非常に伸びており、「年間 40Ft コンテナが数本」というところまでできました。

この国には 4,000m 以上の山々が連なるアンデス高地があり、また農業への依存度も高いので「高地+農業」をキーワードに高圧ポンプが使われているようです。

これからも非常に楽しみな代理店ですので、今年は↓のようなバナー（汚れにくく丈夫な材質を使った旗のようなもの）を 30 セット程”広告宣伝援助！”としてプレゼント致しました。

http://www.qp-pump.com/qp_promo/pdf/MM20171128-1.pdf

国内ですと、東北エリアの特約店様へ下記バナーを社内でデザインし 提供させて頂きました。

http://www.qp-pump.com/qp_promo/pdf/MM20171128-2.pdf

国内外の販売店に対して、積極的に販売いただいている特約店様へ提供させていただいておりますので、“バナー”を活用したい・ご興味のある方は営業へお問合わせいただければと思います。

今後も、様々な国にある MEC 代理店をご紹介しますので、お楽しみに！！

☆☆—————☆☆

メンテナンス動画：インペラーの外し方

—————☆☆

ポンプを maintenance する上で、一番厄介なのはインペラーの取り外しではないでしょうか？

インペラーとシャフトの締結方法には大きく 2 種類の”キー式”と”ネジ式”があるのをご存知ですか？

この 2 種類のうち、取り外しに手を焼くのは”ネジ式”です。

長期間使用していると完全に固着してしまい、錆が発生していると尚更外れにくくなっています。

そこで今回は、その強敵に挑むための”ちょっとしたコツ”をご案内いたします。

V ベルトで動力を伝達するいわゆる「単体ポンプ」以外のエンジンシャフト直結の製品においては、インペラーの回転方向はほとんどがポンプ側から見て「反時計回り」です。当然エンジンのシャフトも「反時計回り」ですので、インペラーを時計回りに回すと締まっていく方向になります。

当たり前ですよ（笑）

（因みに、単体ポンプはそのほとんどがこの逆、つまりポンプ側から見て「時計回り」になっています。 何故か知りたい方は MEC 営業担当にお問い合わせください！）

ですからエンジン直結の場合、インペラーの最外周（水を掻くリードの端）を反時計回りに力を加えてやらなければなりません。それも、プラスチックハンマーなどで「衝撃」を与

えてやるのです！

SEEING IS BELIEVING（百聞は一見にしかず）！ 動画をご覧ください！

http://www.qp-pump.com/qp_promo/how_to/01.shtml

☆☆—————☆☆

～技術部発信～ QP ポンプ部品 豆知識！？

—————☆☆

我々の QP-pump ですが、製品の機能面はもちろんのこと外観品質にもこだわりを持っています。

ご存じの方もいるかと思いますが、ポンプ部品の多くは金型を使用して成形されており、中でも製品の顔となるポンプケーシングについてはダイキャスト製法を取り入れています。

このダイキャスト製法ですが、成形品の材料であるアルミを溶融して液体化しそれを金型に圧入して成形する方法です。

複雑形状も対応可能で、高い寸法精度で表面は滑らかに仕上げることができます。

生産性も良く短時間で大量生産することができる優れたものです。

また QP-PUMP はダイキャスト部品にもうひと手間掛けて、表面をピカピカにする処理を施しています。

しかし、残念ながらこの金型にも寿命があります。

金型の劣化により、一例ですが以下のような不具合が発生します。

- ・ 成形品に孔が出来てしまう（鑄巣）
- ・ シワが表面に現れる（湯じわ）
- ・ 金型表面にクラックが発生する（ヒートクラック）

不具合写真例はこちら↓

http://www.qp-pump.com/qp_promo/pdf/MM20171205.pdf

不具合の一つ、「ヒートクラック＝割れ」とイメージされますが、これはあくまで金型に裂け目が入った状態の事を言っており、製品の表面に割れが生じている訳ではありません。金型と製品はいわば「凹凸」の関係になりますので、「金型の割れ」は「製品表面のバリ」として転写されます。

ヒートクラックと聞くと「製品が割れているから心配だ！」と連想されますが、実際の製品

には傷があるわけではなく 使用上には問題はありません。

また「湯じわ」については、材料が充分溶融しない状態で金型内に流入した場合、部品表面に浅いシワ(湯流れ模様)を残してしまう現象を「湯じわ」と言います。部品としての役割を果たす・機能上に於いては問題は無いのですが、しかしながら、これらの不具合品は商品価値としてはNG品です。

我々は 金型の劣化による商品価値のイメージを損なうような部品の市場流出を防ぐ為、より一層 品質を高めて参りたいと思っております！！

☆☆—————☆☆

MEC 社内活動情報/ ISO9001 品質マネジメントシステム 2015 年版 移行

☆☆

さて MEC の社内活動の情報を少し真面目に… いえ、大分真面目にご紹介させていただきます。

品質マネジメントシステム ISO9001 を取得されている企業様はご存知だと思いますが、2015 年 9 月に『ISO9001 品質マネジメントシステム』の 2015 年版国際規格が発行されました。

これにより規格認証取得済の組織は、移行審査を受け、2018 年 8 月までに移行を完了させねばならない事になりました。

弊社も今年の 10 月に三重工場にて審査を受け無事移行を完了致しました。

《監査時の写真を少しご紹介》↓↓↓

http://www.qp-pump.com//qp_promo/company_photo/15.shtml

因みに 2015 年版では従来の 2008 年版で要求されていた『品質マニュアル』を作成する必要はありませんが、弊社は運用上、必要だろうという結論に至り改正し移行運用して来ました。

尚、監査結果に関しては不適合は無く、課題事項として記録メモ 3 件、その他口頭にてアドバイスを頂きました。 課題事項を特別に 1 件だけ紹介させていただきます。

～審査記録メモ～

《 『是正報告書』にて不適合の原因、処置を明確にされ水平展開されていますが、類似の

不適合の有無についても様式内項目欄を加味されると更に有効性のレビューに繋がる。》

つまりは何かしらの問題や不適合事項があった際に、起こった問題に対する原因やその対策が、該当問題以外に起こりえないか？他に派生の可能性が無いか？水平展開する必要性が無いか？を網羅的な視点で捉える必要があります。

我々MECでも実際にはその視点を持ち対策実施をしています、その辺りを考慮したエビデンスを残した方が良いというアドバイスです。

⇒早速、様式改正を実施し更なる有効的改善活動に繋げて行きたいと思っております！！

☆☆—————☆☆

MEC 海外出張： 中国 遼寧省丹東（タントン）へ！！

—————☆☆

去る 6 月に一週間、新製品の部品として中国調達を決定した 3 部品の確認・評価の為、遼寧省丹東市へ

技術部・資材管理部の 3 名で出張しました。

遼寧省丹東市は、日露戦争の激戦地で知られる旅順 203 高地からほど近い、大連市から新幹線で 2 時間の

地方都市であり、北朝鮮とは鴨緑江を隔てた国境の都市で、テレビのニュースでも国境に架かる橋が中継されて

いるのは、皆様もご存知かと思います。

人口は約 238 万人、面積は岩手県と同じ位で、日本との友好都市は徳島市です。

自動車部品産業、計器・計測機製造が盛んで、韓国向け用白菜の生産も多い様です。

http://www.qp-pump.com/qp_promo/company_photo/16.shtml

少々仕事の話をしみると、丹東の駅から車で 1 時間程の場所に、今回の訪問目的の会社があります。

完成した部品検査では、三次元測定機での検査を実施し、改善要求事項にもその場で対応してもらい、弊社の要求事項に満足した部品の完成を無事確認する事が出来ました。

仕事の話はその位にして・・・ その会社の近郊では羊の料理が有名らしく、昼食は頭から足までの羊を使った料理や血のスープのオンパレードで、最初馴染みの無い私達には抵抗がありましたが、食してみれば非常に美味しく、全員完食していました。

でも、これだけはさすがに・・・

http://www.qp-pump.com/qp_promo/company_photo/17.shtml

最終日には時間に少し余裕が出来た為、中国と北朝鮮を隔てている鴨緑江で、北朝鮮を間近に体験できるボートに乗船しました。

下の写真の様なボート乗船口が数ヶ所あり、日本人は見かけませんでしたが中国の観光スポットになっている様でした。川岸で洗髪をしている老婆も垣間見え、川を隔てただけの経済格差にも少し驚きました。

http://www.qp-pump.com/qp_promo/company_photo/18.shtml

手を伸ばせば届く位の距離で北朝鮮をこの目で見ましたが、当時日本のニュースで連日報道していた様な緊張した状況は中国側にも北朝鮮側にもありませんでした。

日本に帰国してから知った事実ですが、そのボートに乗船した日の早朝に、ほど近い場所からミサイルが発射されていた様で、3人とも少し固まりました。

兎に角、出張目的を達成でき、無事帰国出来て何よりです。

最後に 中国出張者3名の仕事写真を少しご紹介↓

http://www.qp-pump.com/qp_promo/company_photo/20.shtml

最後までお付き合いいただき、誠に有難うございました。

また、次回も宜しく願い申し上げます。



○メール配信停止をご希望の方はこちらまでご連絡ください。

hasegawa@qp-pump.com

○配信元：株式会社マツサカエンジニアリング

<http://www.qp-pump.com/>

東京本社

東京都千代田区神田松永町 2 3 番

TEL : 03-3257-6130

FAX : 03-3257-6129

工 場

三重県多気郡多気町野中 2 1 5 5

TEL : 0598-39-3211

FAX : 0598-39-3844

発行/株)マツサカエンジニアリング 営業部

